

札幌北高の1年生がHTB訪問 高校生がバラエティ・ドラマを学ぶ 職業への興味を深めるキャリア教育

2024年1月10日（水）

1月10日（水）札幌北高校の生徒が、HTBで番組制作の仕事などを学びました。これは、同校のキャリア教育の一環として行われたもので、この日は1年生の生徒8人が本社を訪れました。

「錦鯉が行く！のりのり散歩」のチーフプロデューサーを務める戸島龍太郎編成局長が、バラエティ番組を制作する上での戦略・狙いなどについて語りました。さらに、番組に出演している田口彩夏アナウンサーや、ドラマ「弁当屋さんのおもてなし」の星悠平プロデューサーも登壇し、番組作りに携わる苦労や喜びについて語ったほか、社会人になって役立った学生時代の経験などを伝え、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。戸島局長は「テレビ離れの世代と思っていたが、想像以上にテレビ局が制作するコンテンツには非常に興味を持っている。大学生活までに多くのことを吸収し、テレビ業界を目指して欲しい」と話しています。

